

# 高橋練染株式会社



## 生地加工を追求し、 衛生トータルマネジメントで 社会に貢献

創業以来73年にわたり、プリント服地整理仕上げ加工のプロとして業界をリードする高橋練染(株)さんを訪問し、高橋社長にお話を伺いました。

塚本会頭が行く

# 会員さん、こんにちは！

塚本会頭は、多くの会員の皆様との対話を通じ、魅力的な商工会議所づくりを目指しています。現場の声を会議所運営に、会頭の会員訪問レポートをお届けします。

### ▶ 高橋練染株式会社 DEOFACTOR®

代表取締役社長 高橋 聖介 さん(左)・代表取締役専務 高橋 利和 さん(右)

創業は1948年。生地づくりの最終工程を専門とする同社は、2000年から機能性加工に着手、18年にわたり研究を続け、独自の加工液と技術で制菌・抗ウイルス機能を有した“DEOFACTOR®”加工を開発しました。現在は生地加工に止まらず、施設や空間への施工や各種製品への二次加工等に用途を広げ、関西ものづくり新撰2021(近畿経済産業局)、知恵-1グランプリ(本所)、ジャパン・レジリエンス・アワード((一社)レジリエンスジャパン推進協議会)などで表彰されています。

生地の整理仕上げ工程「洗う」、「乾かす」、「巻く」作業を見学させていただきました。



DEOFACTOR®によって、雑菌の増殖を抑制するので、切り花も長持ちするんです。



◀ 先々代、先代から受け継いだバトンを、“制菌・抗ウイルス”を核に新しい分野へ広げ、海外にも発信するなど前進を続ける同社は、どんな経営環境でも事業継続ができるよう、1つの事業に偏らない経営手法を選択。「コロナ禍においても“DEOFACTOR®”を核に、衛生トータルマネジメント分野で社会に貢献したい。」と高橋社長。

応援！



塚本会頭

新型コロナウイルスの影響で大きく変化する社会のニーズをしっかりと捉え、新たなビジネスに挑戦されており、京都商工会議所も応援したい。長年にわたり培った技術力を異業種と多角的に結び付け、衛生分野においてもリーディングカンパニーを目指して欲しい。